

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009門第92号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年3月31日 09時30分ごろ	
発生場所	宮崎県延岡市北浦町古江港直海地区入口海岸 古江港直海地区東防波堤標識から東方500m付近 (概位 北緯32°43' 東経131°51')	
事故等調査の経過	平成21年6月11日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	漁船 第九十三海幸丸、9.7トン	
船舶番号、船舶所有者等	MZ2-10102（漁船登録番号）、有限会社協栄水産	
乗組員等に関する情報	甲板員、一級小型船舶操縦士	
死傷者等	なし	
損傷	左舷船底部破口、プロペラ損傷、計器濡損等	
事故等の経過	本船は、船長ほか1人が乗り組み、中型まき網漁を終え、古江港直海地区に向けて16～17ノットの速力で自動操舵により帰航中、操船していた甲板員が居眠りに陥り、直海地区入口付近の海岸に乗り揚げた。 本船は、後方から帰航していた僚船に救助された。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風 なし、視程 約10km 海象：波浪 なし、潮汐 下げ潮の初期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、古江港直海地区付近を航行中、船橋当直中の甲板員が、居眠りに陥り、同地区入口付近の海岸に向かって航行して乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が古江港直海地区付近を航行中、船橋当直中の甲板員が居眠りに陥ったため、同港直海地区入口付近の海岸に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	